

水稻特報

平成31年 4月25日
JA中野市営農センター

重要：次回の特報（9月17日発行）以降、特報は事業所どまりとなります。
必要な方はお手数ですが、最寄りの事業所まで取りに来ていただきますようお願いします。

1. 水田の雑草発生にあわせた防除方法（初期～中期）

散布時期 雑草条件	(/) (/) (/) (/)					
	田植え当日	5日後	10日後	15日後	20日後	30日後
雑草の多い水田 ・一年生雑草 ・マツパイ ・ホタルイ 多発田	《体系処理》 農将軍707フル（500ml） 移植直後～/比1.5葉期まで	→		→		マメットSM粒剤（3kg） /比1.3.5葉期まで
	初期除草剤	メテオフロアブル（500ml） 移植直後～/比1.0葉期まで	→	初・中期 一発除草剤	ピクトリーZフロアブル（500ml） /比1.3.0葉期まで、但し移植後30日まで	
	【省力型体系】 ピラクロンジャンボ 300g（30g×10個） 移植直後～/比1.5葉期まで	→	初・中期 一発除草剤	キマリテジャンボ 300g（30g×10個） /比1.3.0葉期まで、但し移植後60日まで		
	初期除草剤			→	中期除草剤 中期除草剤	マメットSMジャンボ 1kg（50g×20個） /比1.3.5葉期まで
雑草の多い水田 ・クログアイ ・オモダカ 多発田	《体系処理》 ピラクロンフロアブル（500ml） 移植直後～/比1.5葉期まで	→	初・中期 一発除草剤	レプラス1キロ粒剤 1kg /比1.4.0葉期まで、但し収穫60日前まで		
雑草の少ない 水田	＜一発処理＞ バッチリLX1キロ粒剤（1kg） 移植直後～/比2.5葉期まで	→		→		
	初・中期 一発除草剤	イネキングフロアブル（500ml） 移植直後～/比2.5葉期まで				
		初・中期 一発除草剤	クミスターL豆つぶ 250g（省力型） 移植3日～/比2.5葉期まで		→	アトトリ豆つぶ 250g 移植後20日～ ノビエ4.0葉期まで 但し収穫45日前まで

- 【注意】
- ①ヒエ以外の雑草に対しては選択性のある除草剤が多くなっています。草種に合わせた除草剤を使用してください。（裏面参照）
 - ②代かき～田植えまで7日以上間隔があくと雑草の発生リスクが高くなります。
※代かき～田植えまで7日以上空く場合は、初期除草剤（農将軍707フルやメテオ707フル等）を代かき後、水が濁っているうちに散布する。
 - ②移植前に使用する場合は、水田外への除草剤成分の流出を抑えるため、散布後は、7日以上の間隔をあけて苗を移植する。

3. 使用上の注意（共通事項）

- （1）除草剤散布前後の注意
 - ①代かきは丁寧かつ均平に行なってください。
 - ②散布後3～4日間は湛水状態（水深3～5cm）を保ち、7日間は落水やかけ流しはしない。
水もちの悪い水田では田面が露出しないよう足し水を行って下さい。
- （2）毎年同じ除草剤（特に初中期除草剤）を連用使用するとコナギ、アゼナ、ホタルイ等の抵抗性雑草が発生する恐れがあるので注意する。なお、発生した場合は、初中期剤のバッチリLX1キロ粒剤、イネキングフロアブル、キマリテジャンボ、マメットSM粒剤、マメットSMジャンボ、後期剤のクリンチャーバスME液剤のいずれかで防除して下さい。
- （3）1キロ粒剤は、従来の3キロ粒剤に比べ3分の1の量ですので、まき込みすぎに注意し事前に散粒機の調整をしてください。
[調整の目安等については裏面参照]

病害虫防除方法

※育苗箱施薬の場合（※播種時に混和処理してある場合は、移植当日の散布不要）

農 薬 名 (総使用回数)	施薬量 1箱当り	対 象 病 害 虫										注 意 事 項
		イネミズ ゾウムシ	イネト ロイムシ	ニカメイチュウ		イネツ ムシ	イゴ	ツマグロ コバイ	フタオビ コヤガ	葉いも ち病		
				第1世代	第2世代							
ルーチンデュオ箱粒剤 (1回)	50g	○	○	○	○	○	○	○	○	○	軟弱徒長苗、ムレ苗には使用はさける。育苗箱の上から均一に散布し、茎葉に付着した薬剤を払落して使用する。散布後長く放置すると薬害が出るので出来るだけ早く植付ける。ルーチンデュオ箱粒剤、プリンス粒剤はニカメイチュウの第2世代までの防除を省略することができ、イネツムシ、フタオビコヤガ(アオムシ)」にも有効。また、ルーチンデュオ箱粒剤は葉いもち病に対しても同時防除ができる。ルーチンデュオ箱粒剤は黄萎病を媒介するツマグロコバイに効果がある。	
プリンス粒剤 (1回)	50g	○	○	○	○	○	○		○			

除草剤使用時期及び有効草種一覧表

◎効果が高い ○効果あり △期待できない 空欄は対象外

区分	除草剤名	使用適期	1年生雑草		多年生雑草							藻類・表層剥離	
			ノビエ	その他	マツバイ	ホタルイ	ミズガヤツリ	ウリカワ	オモダカ	クログワイ	セリ		ヒルムシロ
初期除草剤	農将軍フロアブル	植代後～移植前7日	◎	◎	◎	○							○
		移植直後～ ノビエ 1.5葉期											
	メテオフロアブル	植代後～移植前7日	◎	◎	◎	◎				○			
		移植直後～ ノビエ 1葉期											
ピラクロンフロアブル ピラクロンジャンボ（省力型）	植代後～移植前7日	◎	◎	◎	◎		○	○	○		○		
	移植直後～ ノビエ 1.5葉期												
初中期除草剤	イネキングフロアブル	移植直後～ ノビエ 2.5葉期 ただし移植後30日まで	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	○		○	○
	バッチリLX1 キロ 粒剤	移植直後～ ノビエ 2.5葉期 ただし移植後30日まで	◎	◎	◎	◎	○	○	◎	◎	○	○	
	クミスターL豆つぶ （省力型）	移植後3日～ ノビエ 2.5葉期 ただし移植後60日まで	◎	◎	◎	◎	◎	○			○	○	
	ビクトリーZフロアブル	移植後5日～ ノビエ 3.0葉期 ただし移植後30日まで	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	キマリテジャンボ （省力型）	移植後5日～ ノビエ 3.0葉期 ただし移植後60日まで	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	○	○	○	
中期・後期除草剤	レプラス1キロ粒剤	移植後14日～ ノビエ 4.0葉期 （収穫60日前まで）	◎	◎	○	◎	○	○	◎	◎	○	○	
	ワイドショット1 キロ 粒剤	移植後15日～ ノビエ 4.0葉期 （収穫45日前まで）	◎	◎	○	◎	○	○	◎	◎	○	○	
	マメットSM粒剤 マメットSMジャンボ剤（省力型）	移植後20～30日 （ ノビエ 3.5葉期まで）	◎	◎	◎	◎	○	◎					○
	アトトリ豆つぶ250	移植後20日～ ノビエ 4.0葉期 （収穫45日前まで）	◎	-	-	-	○	○	◎	◎	○	○	
	ヒエクリーン1 キロ 粒剤	移植後15日～ ノビエ 4.0葉期 （収穫45日前まで）	◎										
	バサグラン粒剤	移植後15～55日 クログワイ対象 移植後15～35日		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎			
後期除草剤	グラスジンMナトリウム粒剤	有効分げつ終止期～幼穂形成期前 （収穫60日前まで）		◎	◎	◎	◎	◎					
	クリンチャーバスME液剤	移植後15日～ ノビエ 5葉期 （収穫50日前まで）	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎			
	ワイドアタックSC	移植後20日（稲5葉期以降）～ ノビエ 6葉期 ただし、収穫30日前まで	◎	◎	◎	◎	○	○	△	○	○	○	
藻類	モゲトン粒剤	発生始～収穫45日前 （ヒルムシロは3～4kg）						○				◎	◎

従来散布機具による1キロ剤の散布のしかた

散布実演会等から得た従来機種による散布諸元(目安)は以下のとおりです。

手回し散粒機

銘 柄	取 扱 型 式	開度の目安(1 キロ)	歩行速度の目安	開度の目安(3 キロ)
みのる	均太 (LS-IS)	1.75	0.4程度	2
みのる	ミノルヒット	2	0.4程度	2.5
共立	G-700	1.5	0.4程度	2
有光	AP-12	1.25	0.4程度	1.5
丸山	MG-10	3	0.4程度	4

麻場産業の手回し散粒機は、みのると同一型式(均太)です。

電動散粒機

銘 柄	取 扱 型 式	開度の目安(1 キロ)	歩行速度の目安(m/秒)	開度の目安(3 キロ)
丸山	MGE-11	1.25	0.3程度	1.75